



マレーシアサラワク大学



Universiti Malaysia Sarawak

<http://www.unimas.my/index.php/en/>

英語

学生交流締結年月日： 2009年11月24日

学術交流締結年月日： 2009年11月24日

協定上の派遣可能人数： 5名以内

Academic Calender		協定校申請締切※	必要な成績・語学能力スコア
Semester 1	9月～1月	6月30日	IELTS 5.5
Semester 2	2月～7月	11月30日	TOEFL PBT 550 / CBT 230 / iBT 80

※学内申請締切は協定校締切より早く設定しています。派遣希望者は必ず学内締切を確認してください。

概要

マレーシアの8番目の大学は正式に1992年12月24日に設立された。現代的な性質と将来への展望をもつ大学は、我々共通の未来への複雑な挑戦—自信を持ち、有能、かつ創造的—に行う能力のある思慮深い市民同様に、指導者、経営者、科学者、技術専門家たちに提供している。

2013年9月の時点での総学生数は16085人で、学部生が14033人、大学院生が1343人、入学前の大学生が709人いる。また、2013年8月の時点で2189人の教職員が働いている。

UNIMASは出版物や有益な科学的発見によって、研究助成金の獲得に成功している。健康と地域医療の大学の研究所は、国際企業であるババリアン・ノルディックとの共同研究によって Dengue 熱の候補ワクチンを開発した。さらに、理工学部はサゴ澱粉を環境にやさしいプラスチックの生成のための乳酸に返還する家庭を開発することに成功した。

UNIMASの知識発見への取り組みは、部分的に天然資源の豊富さやサラワク州の多様な社会文化の組成を前提している。

UNIMASは、生物多様性の研究に強い一方、このことや他の大学の研究活動の大部分は、しっかりと現代的な技術に基づいている。サラワクコミュニティの文化的多様性と独自性は、種々の病原体との相互作用に及ぼす環境因子や社会文化的慣習の影響を見ることにより、健康や医学の研究のための機会、並びに地域医療に関連するその他の問題を提供する。

所在地： サラワク州コタサマラン、マレーシア



おすすめコメント

(担当教員より)

1992年創立でまだまだ若い大学です。サラワク州で唯一の国立大学で、広大なキャンパスが特徴的です。サラワク州には多様な民族が居住していますし、大学の近くには国立公園やオランウータンのリハビリセンターもあり、熱帯の異文化や自然環境を学ぶには最適です。